参　考　資　料

**資料１ 別紙**

■市町村ヒアリング結果（対象：政令市を除いた全４１市町村）

１－１　人材の不足状況

○コーディネーター不足　23市町村（今後不足が考えられる　27市町村）　56.1％（65.9％）

○ボランティア不足　24市町村　58.5％

○安全管理員不足　28市町村　68.3％

→コーディネーター・ボランティア・安全管理員のどれも不足　17市町村　41.5％

　　・豊能地区　1/5市町　　・三島地区　1/5市町　　・北河内地区　4/7市

　　・中河内地区　0/3市　　・南河内地区　7/9市町村

　　・泉北地区　2/4市町　　・泉南地区　2/8市町

１－２　コーディネーター・ボランティア・安全管理員確保の取組み

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 広報誌 | ポスター | チラシ | 市ＨＰ | 個別依頼 | 説明会 | 学校から | 口コミ |
| 効果ありと回答した市町村数 | 7 | 2 | 5 | 1 | 1 | 3 | 2 | 4 |
| 実施した市町村数 | 13 | 5 | 14 | 10 | 3 | 3 | 4 | 6 |

１－３　学生の活用

○現在23校の大学が協力している（うち教育学部のある大学は7校）

○大学生を活用している市町　34市町（うち連携しているのは13市町）

○有償での活用　23市町　　　無償での活用　11市町

　　

１－４　新規人材確保に関するその他の取組み

○近隣の高校との連携（3市町）

○生涯スポーツ認定登録会の時に、信頼できる人材に声をかけている（1市）

○ボランティア団体が集まる機会に伺い、ポスター掲示や呼びかけを実施（1市）

■コーディネーター・ボランティア対象アンケート中間結果　　※回答者892人

（対象：政令市を除いた全４１市町村）

２－１　回答者の年齢

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　 | 70代以上 | 60代 | 50代 | 40代 | 30代 |
| 回答率（人数） |  33％(290人) |  23％(208人) |  20％(181人) |  18％(161人) | 4％（35人） |

２－２　活動に関わるようになったきっかけ（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　 | 学校からの呼びかけ | 友人・知人に勧められて | 所属団体の活動として | ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動に関心 | 市町村からの呼びかけ |
| 回答率（人数） |  34％(304人) |  33％(292人) |  30％(269人) |  19％(173人) | 13％（112人） |

２－３　活動に参加する目的（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　 | 学校の活動に協力する | 子どもたちの力になる | 子どもたちと活動する | 多くの人と知り合う | 知識・経験等を生かす |
| 回答率（人数） | 58％(521人) | 51％(456人) | 48％(428人) | 32％(283人) | 31％(275人) |

２－４　活動による自身への影響（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　　　 | 子どもや保護者から声かけ増加 | 地域に知人が増えた | 地域の人とよく話す | 地域の課題に関心 | 学校の教育活動に関心 |
| 回答率（人数） | 64％(571人) | 52％(462人) | 50％(450人) | 41％(362人) | 34％(307人) |

２－５　活動するにあたって困っていること（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 特にない | メンバーの固定化 | 人材不足 | 学校との連携 | 仕事との両立 |
| 回答率(人数) | 41％(364人) | 34％(302人) | 22％(199人) | 9％(76人) | 6％(53人) |